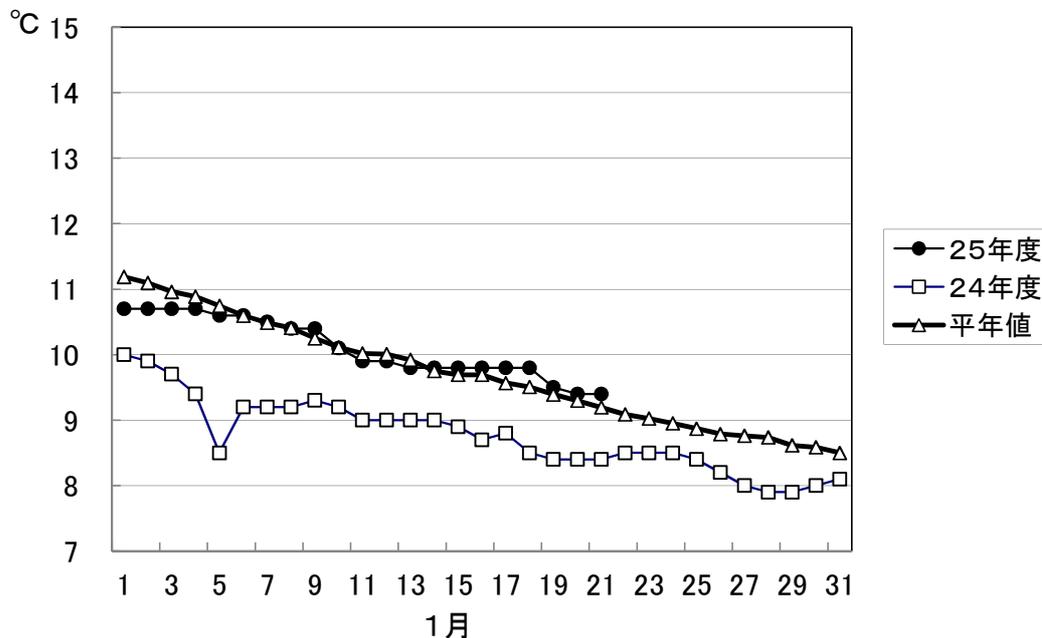


1. 屋島湾の海水温 (午前9時)



1月21日の屋島湾の海水温は9.4°Cで、昨年度より1.0°C高く、平年値より0.2°C高い状態となっています。

2. 県下の生産状況

県下全域で4～5回目の摘採が中心となっています。一部漁場を除き、全体的に製品の色、伸びともまずまず。

東讃: 引田は4～5回目、他の漁場では3～4回目を摘採中。製品の色、伸びともまずまず。

高松: 香西は6回目、直島は5～6回目、瀬戸内は5回目、下笠居は3～5回目を摘採中。
全体的に製品の色、伸びともまずまず。

小豆: 唐櫃は7回目、北浦は5～6回目、他の漁場は4～5回目の摘採が中心。
製品の色、伸びともまずまず。

中讃: 与島は3回目、丸亀は2回目を摘採中。食害が一部漁場で見られる。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：平成26年1月21日

① 栄養塩

機関：香川県水産試験場、 単位： $\mu\text{g at}/\ell$

漁場		三 態 窒 素										
		12/24	12/27	12/30	1/7	1/14	1/21	1/28	2/4	2/10	2/18	2/25
引田	本年度	2.0	5.1	10.6	8.3	5.2	3.3					
	前年度	5.8		4.2	3.0	2.9	0.7	2.6	0.5	0.7	0.8	1.1
東讃	本年度	2.4	3.3	3.4	3.5	4.7	3.4					
	前年度	2.2		2.8	1.6	3.3	0.6	1.4	0.7	0.7	0.5	0.7
津田	本年度	2.3	2.8	欠測	3.7	2.9	2.9					
	前年度	3.0		3.0	2.6	1.8	1.5	1.3	0.8	0.5	0.4	0.2
小田	本年度	2.4	3.2	3.3	3.6	3.1	3.4					
	前年度	3.6		3.5	2.7	2.6	1.8	1.2	1.5	0.7	1.4	欠測
志度湾	本年度	2.6	2.9	3.4	3.6	3.5	2.7					
	前年度	3.1		3.7	2.9	2.5	1.6	1.0	1.0	3.4	0.6	0.1
庵治	本年度	3.5	3.9	3.8	4.2	3.6	3.0					
	前年度	3.0		2.2	2.4	2.5	2.4	1.0	1.4	1.1	0.6	0.6
瀬戸内	本年度	5.1	4.0	6.2	6.3	4.5	3.2					
	前年度											
香西	本年度	4.3	4.2	5.7	4.3	4.3	3.7					
	前年度	3.7		3.6	3.8	3.5	3.1	1.9	1.5	1.3	5.5	1.2
下笠居	本年度	3.3	4.2	4.9	3.9	4.0	1.0					
	前年度	3.5		2.9	3.6	1.9	1.9	0.9	1.3	0.8	0.7	0.6
直島	本年度	2.5	3.1	5.2	4.0	3.2	1.8					
	前年度	3.3		3.8	4.8	1.7	1.8	0.7	1.0	0.6	0.4	0.2
池田	本年度	2.4	3.0	3.3	3.7	2.9	1.7					
	前年度	2.3		2.4	2.6	1.4	0.6	0.5	0.2	0.3	0.1	0.1
四海	本年度	2.5	2.8	3.6	3.4	3.0	2.0					
	前年度	3.1		2.7	2.7	1.7	1.5	0.7	0.6	0.5	0.2	0.2
唐櫃	本年度	2.5	2.7	4.7	3.4	4.3	2.0					
	前年度	3.2		2.8	2.9	1.7	1.0	0.5	0.7	0.4	0.1	0.2
北浦	本年度	2.5	2.4	3.2	3.3	2.8	2.3					
	前年度	2.8		2.8	2.1	1.7	0.5	0.5	0.4	0.5	0.2	0.1
大部	本年度	3.1	2.8	2.6	3.9	2.3	2.9					
	前年度	3.7		4.8	1.7	1.5	1.6	1.2	0.6	0.7	0.2	0.2
内海	本年度	2.9	3.4	0.3	3.4	3.6	3.2					
	前年度	3.7		3.3	2.7	2.3	1.9	1.9	0.5	0.6	0.3	0.2
与島	本年度	4.9	8.0	9.7	4.2	2.9	3.4					
	前年度	3.9		12.3	3.9	8.7	1.6	1.2	2.8	1.3	2.7	4.9
丸亀市	本年度	6.5	10.9	4.9	4.6	2.0	3.1					
	前年度	6.4		10.3	4.0	1.4	2.1	1.5	1.2	1.4	欠測	8.2
箱浦	本年度	6.0	欠測	3.8	4.1	1.8	1.3					
	前年度	2.4		欠測	3.0	4.6	1.6	0.4	1.3	0.7	0.6	1.3
平均	本年度	3.4	4.0	4.6	4.2	3.4	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	前年度	3.5		4.1	3.0	2.7	1.5	1.2	1.1	1.0	0.8	1.1

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at}/\ell$ 以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第19回目の栄養塩調査を実施しました。三態窒素の含有量は、 $1.0\sim 3.7\mu\text{g at}/\ell$ 。全漁場における平均は $2.6\mu\text{g at}/\ell$ で、昨年度 ($1.5\mu\text{g at}/\ell$) より高い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、 単位：個/ℓ)

漁 場	植 物 プ ラ ン ク ト ン 数				備 考	
	コシノディスカス		ユーカンピア		珪藻優占種第1位	
	1月21日	前年同時期	1月21日	前年同時期		
引 田	250	450	1,050	2,750	キートケロス	170,400
東 讃	350	900	3,000	21,500	リクモフォラ	48,000
津 田	300	850	3,000	27,800	キートケロス	11,550
小 田	0	150	6,150	6,600	シュードニッチア	7,350
志 度 湾	50	50	2,700	20,900	ユーカンピア	2,700
庵 治	100	100	4,450	9,200	リクモフォラ	20,500
高松市瀬戸内	50	—	3,550	—	ユーカンピア	3,550
香 西	50	0	4,150	3,950	ユーカンピア	4,150
下 笠 居	0	50	20,250	13,750	ユーカンピア	20,250
直 島	50	150	31,900	28,850	ユーカンピア	31,900
池 田	350	50	3,300	60,200	ユーカンピア	3,300
四 海	350	900	5,500	61,000	ユーカンピア	5,500
唐 櫃	300	950	18,900	91,600	ユーカンピア	18,900
北 浦	650	550	18,750	106,000	ユーカンピア	18,750
大 部	250	900	3,650	13,500	キートケロス	11,800
内 海	150	450	5,500	12,500	ユーカンピア	5,500
与 島	0	100	1,200	12,650	シュードニッチア	2,050
丸 亀 市	50	0	0	50	キートケロス	450
箱 浦	50	50	1,000	1,650	シュードニッチア	2,750

(調査結果)

i) コシノディスカス

北浦の650個/ℓを最高に、16漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

直島の31,900個/ℓを最高に、丸亀以外の全漁場で検出されています。

iii) 珪藻優占種

キートケロスが減少傾向で、多くの漁場でユーカンピアへ移行傾向にあります。

※ 次回調査は、1月28日(火)に予定します。

ノリ養殖漁場栄養塩調査結果 第19回(平成26年1月21日)

